

肉用子牛生産者補給金制度契約生産者の皆さんへ

(平成29年度第4四半期 平成30年1月～3月)

平成29年度第4四半期(平成30年1月～3月)の平均売買価格が告示されましたが、今回は、どの品種も保証基準価格を上回った為、補給金の発動はありません。

生産者の皆様方におかれましても、補給金制度の意義と実状をご理解いただきご協力をお願いいたします。

肉用子牛生産者補給金

補給金の発動はありません

(単位:円/頭)

品 種 区 分	保証基準価格 (平成29年度)	合理化目標価格 (平成29年度)	平均売買価格 (平成30年 1月～3月)	補 給 金
黒 毛 和 種	339,000	282,000	782,000	交付なし
褐 毛 和 種	309,000	259,000	609,200	交付なし
その他の肉専用種	221,000	150,000	252,000	交付なし
乳 用 種	136,000	93,000	262,700	交付なし
交 雑 種	210,000	152,000	394,500	交付なし

(注) 消費税を含む。

肉用牛繁殖経営支援交付金

「その他の肉専用種」について交付があります

肉用牛繁殖経営支援事業については、「その他の肉専用種」において、平均売買価格がその他の肉専用種発動基準の30万円を下回ったので、発動基準を下回った額の3/4が支援交付金として交付されます。

「その他の肉専用種」 交付支援金 (36,000円/頭)

(単位:円/頭)

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種
① 保証基準価格	339,000	309,000	221,000
② 30年1-3月平均売買価格	782,000	609,200	252,000
③ 発動基準	460,000	420,000	300,000
④ 支援交付金単価 (③-② (②<①の場合は①)) × 3/4	-	-	36,000

※ 支援交付金単価の100円未満は切り捨て

小さな負担で
大きな生産者補給金

制度に加入しましょうネ



<静岡県・公益社団法人 静岡県畜産協会>